

第11回 プライマリケア医（小児科医・総合診療医）のための 子どもの心の診療セミナー

第11回プライマリケア医のための子どもの心の診療セミナーを開催いたします。発達障害児の支援は、専門医とプライマリケア医の連携、医療と保健、福祉、教育等、様々な領域間の連携が求められます。発達障害児の診療・支援のポイント、上手な連携方法について、日常診療に役立つお話をさせていただき予定です。多数の方々のご出席をお待ちしています。

日 時 2017年3月5日（日）9：00から16：30（受付開始8：00から）

会 場 北海道大学術交流会館（札幌）
〒060-0811 北海道札幌市北区北8西5

対 象 子どもの心の診療に関心のある医師および看護師・保健師・言語聴覚士・作業療法士・臨床心理士等、医療専門職の方、教職員と福祉職の方

主 催 日本小児神経学会

後 援 北海道、札幌市、北海道医師会、北海道小児科医会、札幌市医師会、旭川市医師会、旭川市小児科医会、札幌市小児科医会、北海道大学病院、旭川医科大学、札幌医科大学、北海道リハビリテーション学会、日本小児科学会、日本小児科医会、日本小児科学会北海道地方会

定 員 150名（申し込み先着順）

参加費 医師 5,000円、医師以外 4,000円（当日お支払い）

申込受付 2016年12月5日（月）～2017年2月20日（月）

申込方法 終了しました

問合せ先 日本小児神経学会事務局（東京都新宿区余丁町8-16、ネオメディアトピア4F）

E-mail: childneuro-jscn@mbr.nifty.com ; Fax: 03-3351-4067

第11回会長 續 晶子（北海道立子ども総合医療・療育センターリハビリテーション科・小児科）

〒006-0041 北海道札幌市手稲区金山1条1丁目240-6

専門医研修単位 小児神経専門医研修単位2単位、小児科専門医研修単位4単位、小児科医会「子どもの心」研修単位5単位が認められます。

プログラム

- 9：15～9：20 総合司会 宮本晶恵（旭川療育センター）
開会挨拶 續 晶子（北海道立子ども総合医療・療育センター小児リハビリテーション科）
- 9：20～10：25 発達障がい医療のエッセンスーピットフォールを中心にー
小枝達也（国立成育医療研究センターこころの診療部）
- 10：30～11：15 学習障害への対応における医療の関わり
関あゆみ（北海道大学大学院教育学研究院）
- 11：15～12：00 発達障害児の診療における小児科外来の役割を考える
荒木章子（北海道こども心療内科氏家医院小児科）
- 13：00～13：50 小児科ー児童精神科の連携ー身体表現性障害を例として
柳生一自（北海道大学大学院児童思春期精神医学）
- 14：00～15：00 不登校への対応ーさまざまな背景を検討しながらー
田中康雄（北海道大学・こころとそだちのクリニックむすびめ）
- 15：10～16：10 自閉スペクトラム症の子どもを持つ家族への支援ーライフステージに応じた支援ー
高田 哲（神戸大学大学院地域保健学領域）

- 尚、講演演題は、予定されている内容で、変更されることがあります。